

## 新型コロナウイルス感染症発症について(第一報)

日ごろから障害者支援施設多摩療護園、地域生活相談室おあしすの運営にご理解ご協力を賜り心より感謝申し上げます。

さて、本日5月27日に当法人職員1人が新型コロナウイルスの陽性と判定されました。当該職員は、間接部門(洗濯職員)の女性職員ですが、5月22日、23日に接触のあった友人が25日に新型コロナウイルス感染症に罹患したことが判明したため、保健所から濃厚接触者認定されておりました。同職員は、25日に保健所からの連絡があったため25日以降の勤務していませんが、24日は通常業務を行っております。ただし、この間、定められた感染症対策を行い、利用者居住階への出入りも1回のみと限定していました。なお、洗濯職員は現在兼務者も含めて3人となっておりますが、他2人は、当園の問い合わせに対して南多摩保健所からは濃厚接触者には当たらないとの指摘を受けております。

一方、当該女性洗濯班職員のご家族は介助職員として勤務しておりますが、この職員は当然濃厚接触者として判断されるものと思われま。この点に関しては現時点で同保健所からは何も指示がございませんが、結果が判明次第ホームページで発信いたします。

現時点で判明しております状況は以上のとおりですが、入所利用者、ご家族、通所部門、短期入所事業利用者、ご家族及び近隣施設等に多大なご心配、ご迷惑をお掛けしたことを心より詫び申し上げます。

なお、状況変化についてはその都度皆様にお知らせいたします。